

一級自動車工学科・自動車整備科			2026年度 授業計画			
時期	2年A巡	単元	学科	教科名	自動車検査A	
科目	自動車検査	教科書等 持参品	法令教本		発行日	2026年4月1日
			法令教材			
総時限	12時限		クロームブック		教科 担当	石郷岡 崇
総時間	19.2時間					
単位数	1					
<b>1. 実務経験のある教員による授業科目 該当</b>						
自動車整備士として、道路運送車両法に則った自動車整備の実務経験がある教員により自動車関係法規について指導する。						
<b>2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>①道路運送車両法を理解する。</li> <li>②国家2級合格に拘る必要な道路運送車両法を理解する。</li> <li>③整備実務に必要な道路運送車両法を理解する。</li> </ul>						
<b>3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>①道路運送車両法が理解出来る。</li> <li>②国家2級合格に拘る必要な道路運送車両法を覚える。</li> <li>③整備実務に必要な道路運送車両法が理解出来る。</li> </ul>						
<b>4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する</li> <li>・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良（一級工学科70点以上） 60点未満：不可（一級工学科70点未満）</li> <li>・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。（一級工学科70点以上） 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。</li> <li>・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。</li> </ul>						
<b>5. 準備学習</b>						
事前に次回の授業内容範囲を予習して、テキストを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。						
<b>6. 学修時間と単位</b>						
<p>本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。</p> <p>1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。</p>						

